

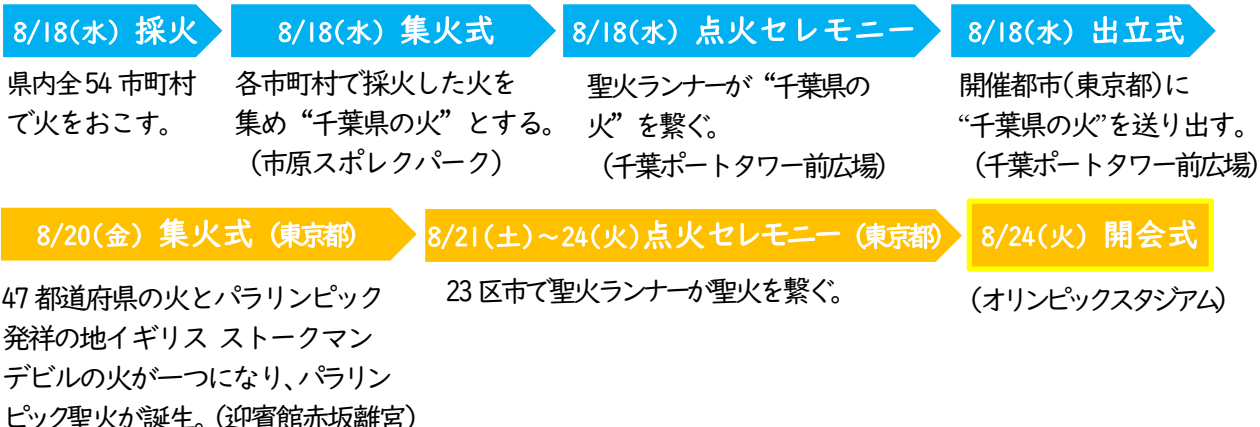


東京 2020 パラリンピック聖火の採火について

千葉県では、東京 2020 パラリンピック聖火の元となる「市町村の火」が県内全ての市町村において採火されます。

パラリンピック聖火リレーのコンセプト『Share Your Light／あなたは、きっと、誰かの光だ。』に基づいて、共生社会の実現や人と人、人と社会とのパートナーシップについて考えるきっかけとなることを目指し、本市においては、事前に松戸市少年少女発明クラブの児童のみなさまが古式ひもぎり式でおこした種火をもとに、日本大学松戸歯学部（歯学部）の学生のみなさまに採火していただき“松戸市の火”を作成いたします。

千葉県聖火フェスティバルからパラリンピック開会式までの流れ



松戸市実施内容

- 実施日時 令和3年8月18日(水) 9:30~10:00 (開場9:00)
- 実施会場 松戸中央公園
- 雨天時の対応 小雨決行 ※荒天の場合、議会棟1階ロビー前にて実施
- 参加予定者 市長、副市長、副議長
日本大学松戸歯学部 教養学(健康スポーツ科学) 橋口 泰一 准教授
日本大学松戸歯学部学生3名 安附 尚哉 さん(6年)
伊藤 暢祐 さん(4年)
三浦 智成 さん(1年)

※橋口准教授は、松戸市 2020 年東京オリンピック・パラリンピック やさシティおもてなシティ推進会議委員を務め、本市の東京 2020 大会推進事業にご協力をいただいているとともに、日本パラリンピック委員会強化委員として、心理や栄養、コンディショニングといった複数の科学的領域からパラアスリートを支援している。



やさシティ、まつど。
matsudo

●次第（予定） 9：30 開会

- ・ 市長ご挨拶
- ・ 副議長ご挨拶
- ・ 日本大学松戸歯学部 橋口 泰一 准教授 ご挨拶
- ・ 参加者紹介

9：40 松戸市の火作成

- ・ 採火方法説明
- ・ 日本大学松戸歯学部学生による採火
- ・ 点火棒へ点火時、ランタンへ着火時に記念撮影
- ・ 日本大学松戸歯学部学生 代表者ご挨拶

9：55 松戸市の火が集火式会場へ出発

10：00 閉会

〔参考イメージ〕



古式ひもぎり式

2人がペアとなり、一人が火きり棒を押さえ、もうひとりが火きり棒に巻き付けた紐を両手で交互に引いて動かすことによって発火させる。
※前日にこの方法で種火を採るため、当日は行われません



点火棒へ点火

●点火棒

種火から大きくした火を点火するのに使用するもので、千葉県が独自に作成しました。本市においても採火時に使用します。



左側



正面



右側

【特徴】

- ・ 千葉県の高등학교で唯一インテリア科を有する県立市川工業高等学校の生徒がデザインしたもの。
- ・ パラリンピックのシンボルマーク（スリーアギトス）で使用されている光の3原色（赤・青・緑）を使用。
- ・ 県の花である「なのはな」をモチーフとした風車。
- ・ 鈴が付いており、目の不自由な方も知覚できる。
- ・ 3人が手を繋いで輪になっているイメージ。



やさシティ、まつど。
matsudo

●**集火式への参加（会場：市原スポレクパーク）**

「松戸市の火」をランタンで運び、集火式会場で点火棒に着火し地域ごとに複数市町村が同時に集火台への点火を行ないます。

●**千葉県聖火フェスティバル（8月18日(水) 11:40～（採火と同日に開催）**

集火式（市原スポレクパーク）

県内全54市町村がそれぞれ独自の方法により採火を行なった後、市原スポレクパークに各市町村の火が集まり「千葉県の火」として1つに集火されます。

点火セレモニー・出立式（千葉ポートタワー前広場）

公道での聖火リレー実施を取り止め、千葉ポートタワー前広場において、聖火ランナーによる点火セレモニー実施後、開催都市（東京都）に“千葉県の火”を送り出す出立式をいずれも関係者のみ無観客で実施されます。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市総合政策部 東京オリンピック・パラリンピック推進課

☎047-710-3081 FAX047-366-7711

✉ mcolympic@city.matsudo.chiba.jp